

質疑に対する回答

令和8年7月10日

地方独立行政法人宮城県立こども病院

理事長 虻川 大樹

No	項 目	仕様内容	質 問	回 答
1	4.2	—	仕様書記載の「6 調達物品の備えるべき技術的要件」に関しまして、加点項目以外は必須項目となり、対応不可があった場合は入札も不可ということになりますでしょうか。	公示した PACS 仕様書のとおりとなります。質問事項に関する文言を以下に記載いたします。 4 技術的要件の概要 4.2 技術的要件のうち以下に該当する項目については、枝番号も含めてすべて必須の要求要件とする。 6.1.1 ハードウェアに関する要件 6.2.1 読影システムに関する要件 6.2.2 カンファレンスシステムに関する要件 6.2.4 画像表示およびレポートシステムと他システムとの連携に関する要件 6.3 3次元画像処理ワークステーションに関する要件 6.4 線量管理システムに関する要件 6.5 付属品に関する要件 6.6 設置条件等に関する要件 6.7 保守・サポート体制に関する要件 6.8 取り扱い説明、教育訓練、その他に関する要件 4.3 必須の要求要件は、当院が必要とする最低限の

				要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないと判定された場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。 よって、6.1.2 から 6.1.6 まで、および 6.2.3 は必須項目ではありません。上記 4.2 に示す必須項目を満たしていない場合には入札不可となります。
2	—	—	仕様書記載の下記、調達物品各社のご担当者名、及び連絡先に関しまして、ご教示を頂きたいと存じます。その他、下記以外で必要と思われる調達先があれば、合わせてご教示頂けますと幸いです。 6.6.5 既存電子カルテ NEC 社連携費用窓口ご担当者様 6.6.5 既存 REPORT/RIS メディア社連携費用窓口ご担当者様 6.4.1 一般撮影装置/線量管理システムコニカミノルタご担当者様 6.5.8 Santesoft 社製 Sante DICOM Editor ご販売窓口会社ご担当者様 6.5.21 立体模型材料御見積依頼窓口ご担当者様及び連絡先 6.3.1 アミン社 ZIOSTATION 御見積依頼窓口ご担当者様及び連絡先 6.5.2 アレイ社検像システム Quartina 御見積依頼窓口ご担当者様及び連絡先	調達関連業者の問い合わせ先については、質疑書の提出があった方にメールで送付いたしますので、ご確認ください。

No	項 目	仕様内容	質 問	回 答
3	6.5.11	既存サーバー用の UPS(APC Smart-UPS SMT1K2RJU 1200VA 相当以上)を 2 台付属すること。	これは、既存サーバー用 UPS の置き換え、新設のどちらでしょうか。	既存サーバー用 UPS の置き換えとなります。
4	—	ラックに関して	既存のラックは廃棄し今回すべて新設、既存ラックに対し増設のどちらでしょうか。	既存ラックに対しての増設です。また、既存の使用しているラックとは別に空いているラックがありますので、そちらに増設をお願いいたします。ただし、マウント用の機材、金具については付属していただく必要があります。
5	—	既存機器類の廃棄について	既存機器類の廃棄については、病院様または病院様が契約する廃棄業者様が行う理解で宜しいでしょうか。	そのとおりです。
6	—	電源について	仕様書に基づき、別途調査をさせていただきたく存じます。	落札後、当院担当者と協議するようお願いいたします。
7	6.1.2.12	ウィルス対策ソフトを導入し、自動または手動でのパターンファイルの更新が行えること。導入に当たっては当院の担当職員と協議して対応すること。	弊社で調達するハードウェアへ、施設様ご用意のウィルス対策ソフトの追加ライセンスを適用するという考え方で相違ありませんでしょうか。	既存のウィルス対策ソフトにライセンスを追加することになります。追加ライセンス数は 25 式です。費用負担をお願いいたします。見積もりは NEC 社へ問い合わせをお願いいたします。

No	項 目	仕様内容	質 問	回 答
8	6.1.5.51	<加点項目>リファレンス画像、スカウト画像等でも MPR 表示が可能な場合加点して評価する。	同一シリーズの先頭にリファレンス画像、スカウト画像がある場合に他の画像を用いて MPR 表示が可能かという仕様でしょうか。	シリーズの先頭もしくは最後にリファレンス画像、スカウト画像があるそのシリーズ画像を用いて MPR 表示が可能という仕様になります。 よって、以下のように変更いたします。 シリーズの先頭もしくは最後にリファレンス画像、スカウト画像があるそのシリーズ画像を用いて MPR 表示が可能な場合加点して評価する。
9	6.2.4	画像表示およびレポートシステムと他システムとの連携に関して以下の要件を満たすこと。	メディア社のご担当者の連絡先をお教えてください。	調達関連業者の問い合わせ先については、質疑書の提出があった方にメールで送付いたしますので、ご確認ください。
10	6.2.4.5	放射線 Web レポートにおける既読確認機能追加のため、既存のレポートシステムの改修を行うこと。	「既存のレポートシステム」はメディア社のレポートシステムを指すのでしょうか。	ご指摘のとおりです。当院既存システムのメディア社 RIS レポートシステムを指しております。
11	6.6.5	電子カルテシステムおよび放射線情報システム等との連携や各モダリティの接続費並びに既設画像サーバー(POP-Net Server)からの過去画像データの移行費、過去レポートデータの移行費用等を本システムの導入費用に含めること。	過去レポートデータの移行費用は相手ベンダ(メディア社)側も含めるのでしょうか。	含めていただきます。また、移行費用の見積もりはメディア社へ問い合わせをお願いいたします。

No	項 目	仕様内容	質 問	回 答
12	6.1.1.1	本システムは、マルチベンダーによるマルチモダリティ対応のシステムであり、24時間365日安定した連続運用が可能であること。	マルチベンダーとは何を指しますでしょうか。ご教示願います。	ここでお示ししているマルチベンダーとは、当院既設の各モダリティのメーカー(CT:シーメンス、透視:島津、フジフィルム等)を指しております。
13	6.1.1.19	画像表示は、画像表示端末のハードディスクを経由せずにメモリに直接展開して、高速の画像表示が可能であること。	以下のように変更(文言追加)をご検討願います。 画像表示は、画像表示端末のハードディスクを経由せずにメモリに直接展開またはサーバーサイドレンダリング技術にて、高速の画像表示が可能であること	以下のように変更いたします。 画像表示は、画像表示端末のハードディスクを経由せずにメモリに直接展開し(サーバーサイドレンダリング技術等を含む)、高速の画像表示が可能であること。
14	6.1.2.18	ユーザーのカスタマイズ要望に応じられる開発体制があること。	以下のように変更(文言追加)をご検討願います。 ユーザーのカスタマイズ要望に応じられるまたは、次期バージョンに機能を盛り込む、開発体制があること。(当社では個別カスタマイズは行っており、バージョンアップは年2～3回行います。)	以下のように変更いたします。 ユーザーからのカスタマイズ要望に随時応じられる開発体制、またはバージョンアップ提供時等に、ユーザーの要望した機能を追加できる開発体制があること。

No	項 目	仕様内容	質 問	回 答
15	6.1.3.2	ユーザーのデータへのアクセス権限レベルを 5 つ以上に分けられること。また管理者はこの権限レベルの権限内容および各ユーザーへの権限レベルの適用を変更できること。	以下のように変更(数値変更)をご検討願います。 ユーザーのデータへのアクセス権限レベルを 3 つ以上に分けられること。また管理者はこの権限レベルの権限内容および各ユーザーの権限レベルの適用を変更できること。	以下のように変更いたします。 ユーザーのデータへのアクセス権限レベルを 3 つ以上に分けられること。また管理者はこの権限レベルの権限内容および各ユーザーへの権限レベルの適用を変更できること。
16	6.1.4.23	選択したシリーズに類似する過去検査のシリーズを自動で検索して表示できること。また、比較表示用のプリセットのレイアウトを選択できること。	以下のように変更(一部文言削除)をご検討願います。 選択したシリーズに類似する過去検査のシリーズを自動で検索して表示できること。 また、比較表示用のプリセットのレイアウトを選択できること。	以下のように変更いたします。 選択したシリーズに類似する過去検査のシリーズからの選択により比較表示ができること。また、比較表示用のプリセットのレイアウトを選択できること。
17	6.1.4.34	ROI アノテーションにおける表示項目には、面積、平均、SD、最小値、最大値、長軸、短軸、中央値、距離が含まれること。	以下のように変更(一部文言削除)をご検討願います。 ROI アノテーションにおける表示項目には、面積、平均、 SD 、最小値、最大値、長軸、短軸、中央値、距離が含まれること。	6.1.4.34 は必須項目ではありません。当院の要求する機能として必要な項目であるため変更はいたしません。
18	6.1.5.13	シャッターの形状は、円形、矩形、多角形をサポートすること。	以下のように変更(一部文言削除)をご検討願います。 シャッターの形状は、 円形、矩形、 多角形をサポートすること。	6.1.5.13 は必須項目ではありません。当院の要求する機能として必要な項目であるため変更はいたしません。
19	6.1.5.22	画像に付帯する GPS がある場合には初期表示に反映されること。	仕様削除のご検討をお願いします。	6.1.5.22 は必須項目ではありません。当院の要求する機能として必要な項目であるため、削除は致しません。

No	項 目	仕様内容	質 問	回 答
20	6.1.5.25	シリーズごとに撮影時のウィンドウ幅・レベル、ガンマカーブ、任意の LUT、モダリティ LUT を反映して表示できること。	以下のように変更(一部文言削除)をご検討願います。 シリーズごとに撮影時のウィンドウ幅・レベル、ガンマカーブ、任意の LUT、モダリティ LUTを反映して表示できること。	6.1.5.25 は必須項目ではありません。当院の要求する機能として必要な項目であるため、削除は致しません。
21	6.1.5.29	検査単位で 1 スタックに表示させた場合は、前後のシリーズの先頭画像へスキップしてページングができること。	仕様削除のご検討をお願いします。	6.1.5.29 は必須項目ではありません。当院の要求する機能として必要な項目であるため、削除は致しません。
22	6.1.5.33	同一のテーブルポジションが存在しない場合は近似値で位置合せができること。	以下のように変更(文言追加)をご検討願います。 同一のテーブルポジションが存在しない場合は近似値、 または解剖学的位置情報で位置合せができること。	以下のように変更いたします。 同一のテーブルポジションが存在しない場合は近似値、解剖学的位置情報等で位置合せができること。
23	6.1.6.2	画像を保存する場合に、スタジオ単位、シリーズ単位、任意の領域を指定できること。	以下のように変更(一部文言削除)をご検討願います。 画像を保存する場合に、スタジオ単位、シリーズ単位、任意の領域を指定できること。	6.1.6.2 は必須項目ではありません。当院の要求する機能として必要な項目であるため、削除は致しません。
24	6.2.3.26	ワークリスト・レポート記入画面で患者の年齢・月齢・日齢表示が可能であること。	6.3.26 を以下のように変更(一部文言削除)をご検討願います。 ワークリスト・レポート記入画面で患者の年齢・月齢・日齢表示表示が可能であること。	6.2.3.26 は必須項目ではありません。レポート記入画面のみでの年齢確認は該当患者を選択してから確認しなければならず、円滑な読影業務に支障が生じます。また、当院は小児専門施設であり新生児の数も多く、新生児の年齢確認の場合には日齢表示が必要となります。よって、変更はいたしません。

No	項 目	仕様内容	質 問	回 答
25	6.2.3.10	過去レポートの文章や項目、キー画像を編集集中のレポートに引用できること。また、ユーザーは過去レポートから引用する項目を選択して、任意の記号や文章と組み合わせることにより、編集集中のレポートへの引用方法を自由に設定・登録できること。	以下のように変更(一部文言削除)をご検討願います。 過去レポートの文章や項目、キー画像を編集集中のレポートに引用できること。また、ユーザーは過去レポートから引用する項目を選択して、任意の記号や文章と組み合わせることにより、編集集中のレポートへの引用方法を自由に設定・登録できること。	以下のように変更いたします。 過去レポートの文章や項目、キー画像を編集集中のレポートに簡便に引用できること。
26	6.2.4.5	放射線 Web レポート j 4 における既読確認機能追加のため、既存のレポートシステムの改修を行うこと。	仕様削除のご検討をお願いします。	6.2.4.5 は必須項目ではありません。既存のレポートシステムとは当院既設のメディア社製 RIS レポートシステムを指しております。現在既読確認機能がないため、レポートシステムが導入されるまでの間に機能の改修を行い、円滑な既読確認を実施するために当該項目を記載しております。よって、削除はいたしません。

No	項 目	仕様内容	質 問	回 答
27	6.5.3	ランサムウェア対策として、PACS が汚染された場合に復旧できるように、DB サーバーおよび画像 Storege サーバー等の NAS へのバックアップ時以外はオフラインでの運用が可能なバックアップ環境を構築するため、以下の機器等を付属して当院での環境構築に協力すること。 RAID6 の NAS(QNAP TS-664-8G-US、Seagate IronWolf Pro 22TB:6 台):1 台 自動リブートタッ(大和電器製):1 台 10GbE 対応 5 ポート HUB:1 台 カテゴリ 6A 以上の 2mLAN ケーブル:5 本	6.5.3 ランサムウェア対策として、PACS が汚染された場合に復旧できるように、DB サーバおよび画像 Storege サーバー等の NAS へのバックアップ時以外はオフラインでの運用が可能なバックアップ環境を構築するため、以下の機器等を付属して当院での環境構築に協力すること。とございますが、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等に準拠した強固なセキュリティ対策は、システムベンダーが個別に構築するよりも、貴院の病院情報システム(電子カルテ・ネットワーク等)全体のセキュリティポリシーや、専門のネットワークベンダー様の監視下で一元管理されるべき性質のものと考えます。 つきましては、本システム調達におけるトラブル防止と健全なマルチベンダー競争を担保するため、本項目(6.5.3 および関連する加点項目 6.5.3.1)を本仕様書から「全面削除(除外)」いただき、ネットワーク・セキュリティ専門の別枠調達として分離していただくよう要望いたします。 なお、本項目が削除された場合でも、PACS 標準機能に基づく安全な二重化バックアップ (同一ネットワーク内、または標準機能の範囲内)につきましては、仕様を満たす形で誠実にご提案させていただきます。	環境構築に必要な機器のみを調達していただき、構築作業は当院で行います。しかし、バックアップの際には PACS を構成するサーバー等に対して、管理者権限でのアクセス権が必要となります。よって、協力いただく内容として管理者権限でのアクセス方法等の情報提供をお願いいたします。当院においてランサムウェア対策は必要となりますので 6.5.3 および加点項目 6.5.3.1 に関しては削除いたしません。